

1200万署名・NPT代表派遣 News

発行:原水爆禁止日本協議会 電話:03 5842 6031 FAX:03 5842 6033

URL <http://www.antiatom.org/> Eメール antiatom55@hotmail.com 2009年10月15日 No.4

核兵器廃絶の
チャンス到来!

「10月行動」成功させよう

パネル展示し1時間で471筆 広島市

広島市原水協は11日、中区平和公園東側の元安橋で核兵器廃絶と被爆者援護の署名・募金を集める6・9行動に続いて、原爆碑前で座り込み学習会にとりくみました。

午前11時からの街頭署名には23人が参加し、橋の欄干に展示した原爆写真パネルを立ち止まって見入る観光客らが次々と署名し、1時間で471人分が寄せられました。署名に応じた主婦の菊地千栄さん(44)＝広島市中区＝は「原爆写真は悲惨すぎて凝視できませんでしたが、核兵器をなくしてほしい」と語りました。

国連軍縮週間を機に各地で奮闘 九州各県



被爆地の長崎県では21日に署名の推進委員会を開き、当面県内100団体を訪問し署名推進をはかる計画です。軍縮週間では24日市内「浜町」、25日には平和公園で署名行動を行います。

また東彼杵郡でも川棚町を中心に要請行動を計画しています。

NPTの代表もすでに10人が名乗りを上げ、11月の早い時期に結団式を行い代表を中心に署名を進める予定です。

大分県原水協も24日に大分、別府、日田で署名行動を行います。

鹿児島県原水協は民医連や新婦人など加盟団体の奮闘の中、当初5万人の署名目標を10万人に引き上げました。

宮崎県原水協は24日、県下20カ所での署名行動を成功させようと、県内すべてのCOOP店頭12カ所へ人を配置するほか、スーパーや繁華街でも行動し、当日は14時から15時30分まで100名の参加で、3000から4000筆の署名を目標に準備をすすめています。

市議会全25議員が家族署名 熊本・阿蘇市

熊本県阿蘇市では、市議会議員全25人から家族署名計86人分が寄せられました。6月の平和行進時に申し入れを行い「8月6日、9日には平和のサイレンを原爆投下にあわせて鳴らします」との説明を受け署名も託してきたところ、9月25日付消印の封筒で送付されてきました。

被爆者が3000署名超え集める 愛知

愛知県原水爆被災者の会が3000を超える署名を集めています。NPT再検討会議に持って行こうと100筆チャレンジが10数人生まれ、田中理事長は一人で500筆を超える署名を集めて他の人を引っ張っています。代表団に自分の子どもで英語を話せる人を連れて行こうということで、参加組織ともつながっています。



最新情報はコチラ 原水協通信 blog | <http://www.antiatom.org/g-news/>
携帯電話からもアクセスできます。

NPT 実行委員会つくり署名とりくむ 三重

三重県原水協は県原爆被災者の会（三友会） 県生協連と協力して NPT 実行委を作り、協力して「核兵器のない世界を」署名にとりくむことになりました。これまで生協では平和市長会議のヒロシマナガサキ議定書の署名中心だったので、県内では初のとりくみになります。

50 万署名目標達成へ県内で奮闘 兵庫

非核「神戸方式」35 周年記念集会を NPT 再検討代表団の壮行会とセットで

兵庫県原水協は 2010 年 3 月 20 日（土）14 時から神戸勤労会館大ホールで非核「神戸方式」35 周年記念集会を開催します。

記念講演に不破哲三さん（日本共産党社会科学研究所所長）の講師が決まりました。

兵庫県原水協は、集会を NPT 再検討会議代表団の壮行会としても位置付け、あらゆる団体に署名と集会参加を働きかけること、署名用紙を全構成員が手元に置き、あらゆる機会に署名を訴えること等、50 万目標をやりとげて集会を成功させようと呼びかけています。

新聞折り込み署名付チラシ連日返送 石川

NPT 石川県実行委員会が 6 万枚作成した署名付チラシは、朝日新聞の他に赤旗日曜版に折り込み、250 筆集約。連日返ってきています。また、県原水協事務所の周囲約 200 軒に募金袋と一緒にポストインし、署名 50 筆、募金 6000 円が寄せられました。

内藤事務局長は、自身が区長を務める町内会（330 軒）で会長に署名の回覧をお願いしたところ、今月中に募金袋もつけて回してくれることになりました。

普段の 2 倍以上、30 分で 130 筆 長野

20 万署名を目標にしている長野県原水協は 10 月 6 日、長野市もんぜんぷら座前で市原水協とともに全国いっせい署名行動に連帯した署名行動を行いました。

参加者が 20 人と多かったこともあり、署名は普段の 2 倍以上を集約、チラシもほとんど配布しきりました。県教組委員長もマイクを握り、署名への協力を訴えました。参加者からは「オバマ演説から安保理決議という動きがあって、訴えやすい気がした」「行動して確信になった」との感想が語られました。カンパ 1500 円が寄せられました。



携帯電話から署名できます。

携帯カメラで QR コード（左）を読み取ると、次の署名フォーム URL にアクセスできます。

<http://www.antiatom.org/FS-APL/FS-Form/form.cgi?Code=2010J>（パソコンでも可）

大阪いずみ市民生協や埼玉医療生協などは、2010 年 NPT 再検討会議にむけ、メールや機関紙などで呼びかけようと計画しています。

